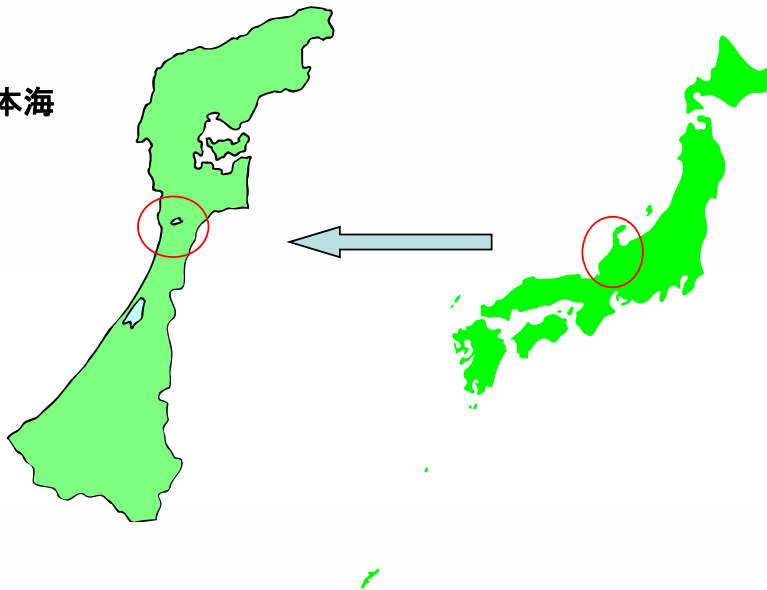


子どもと環境

～ 一般市民の立場から ～

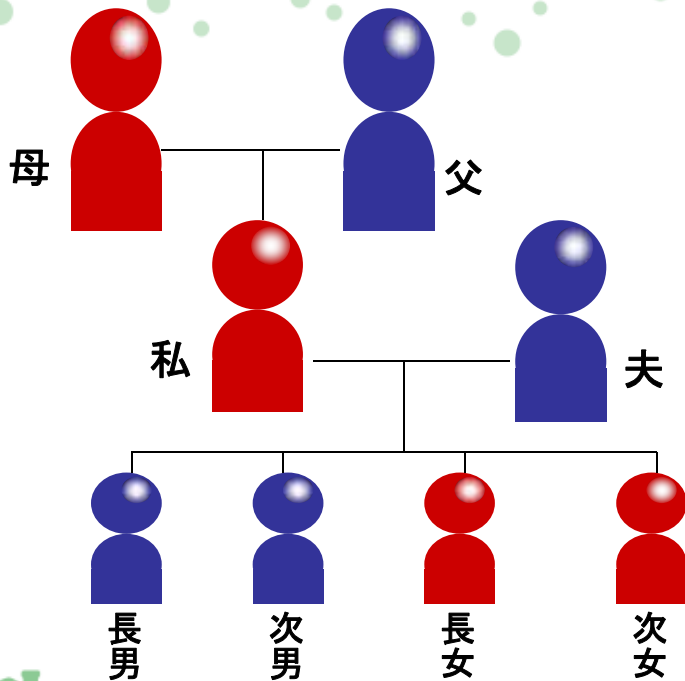


日本海



私の家族

山崎家の子ども達



- 長男 13才 中学1年生
- 次男 12才 小学6年生
- 長女 6才 幼稚園
- 次女 1才7ヶ月 保育園



2007. 8月



子育てサロン



2009/1/8



5

生活の中にある さまざまな 化学物質

お風呂・洗面・化粧



工作・塗装



自動車など乗り物



食事



虫対策



医薬品



掃除



洗濯



















環境リスクとは？

空気や河川・海などの環境中に出された化学物質が、ヒトや動植物に悪い影響を及ぼす可能性のことを、化学物質の「環境リスク」とよんでいる。その大きさは、有害性の程度とその化学物質を体に取り込む量（体の中に入り込む量）によって決まる。

有害性の程度

×

体にとりこむ量

=

環境リスク

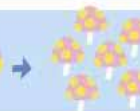
例え
ば…

強

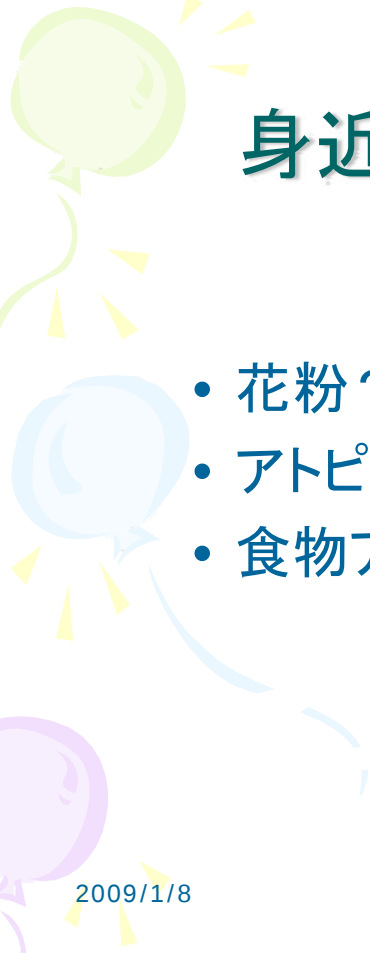


つよ どく
強い毒のあるキノコでも、ほんの
すこ だいじょうぶ
少しかじっただけなら大丈夫。

弱



よわ どく
弱い毒のあるキノコでも、いっば
い だいへん
い食べてしまうと大変なことに！



身近に感じるアレルギー

- 花粉？黄砂？ アレルギー性鼻炎
- アトピー性皮膚炎と主婦湿疹
- 食物アレルギーの子ども達

子どもが影響（化学物質等の） を受けるとき

母体を通して胎児期に受ける影響

遺伝的影響

母乳からの影響

出生後の環境からの影響

密接に交わる人と環境と化学物質



未来に翔く子どもたちのために

関心と、行動につなげる意識を持って…

